

- (4) 通常用いられる肝細胞癌の血中腫瘍マーカーは (α-フェトプロテイン) である。
- (5) 経口感染する肝炎ウイルスは (A) 型と (E) 型、非経口感染する肝炎ウイルスは (B) 型と (C) 型である。
- (6) 慢性膵炎や膵癌が進行すると膵機能が廃絶し、(脂肪性下痢) と (口渇、多尿、体重減少) がみられる。
- (7) 寝たきり高齢者に多い食道の良性疾患は (逆流性食道炎) である。
- (8) 胃・十二指腸潰瘍の成因として (ヘリコバクター・ピロリ) 菌の関与が注目されている。
- (9) 主な炎症性腸疾患には (クローン病) と (潰瘍性大腸炎) がある。
- (10) 非代償期肝硬変に見られる症状には (黄疸) (腹水) (肝性脳症) がある。

20 誤っている組合せはどれか。

- ① I型アレルギー ————— 気管支喘息
- ② II型アレルギー ————— 新生児溶血性黄疸
- ③ II型アレルギー ————— ループス腎炎
- ④ III型アレルギー ————— 加湿器肺
- ⑤ IV型アレルギー ————— 肺結核

21 誤っているのはどれか。

- ① I型アレルギーには肥満細胞が関わる。
- ② II型アレルギーには自己免疫疾患もある。
- ③ III型アレルギーには免疫複合体が関わる。
- ④ III型アレルギーは肺や腎が障害されることが多い。
- ⑤ IV型アレルギーは即時型アレルギーともよばれる。
遅延型